



2026 あきた総文

協賛のご案内



輝く稲穂に廻らす想い
おかれ若人美の園秋田に今集え

第50回全国高等学校総合文化祭
令和8年7月26日(日)~8月1日(土)

第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会



大会マスコットキャラクター

あきたぼ

協賛のお願い

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和8年7月26日（日）から8月1日（土）までの7日間、「輝く稲穂に廻らす想い おがれ若人 美の国秋田に今集え」を大会テーマとして、第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）を秋田県で開催することとなりました。

全国高等学校総合文化祭は、昭和52年に千葉県で第1回大会が開催されて以来、各都道府県持ち回りで開催されており、秋田県では45年ぶり2回目の開催となります。

国内外から高校生が集う本大会は、参加校約3,000校、参加生徒約2万人、観覧者は約10万人が集う国内最大の高校生の文化の祭典です。

あきた総文2026では、総合開会式やパレードを実施するほか、美術作品の展示や、演劇、合唱の舞台発表など、全22部門を県内8市で開催することとしております。

実行委員会としましては、「燈す・おがる・めぐる」を大会キーワードとして、全国の高校生が集い、竿灯まつりの燈火のようにきらめく祭典を開催し、次の時代につながっていく大会を目指します。そして、県内の高校生が地域の皆様にも御協力をいただきながら、秋田県ならではのおもてなしの心もち、国内外の高校生や御観覧される方々をお迎えし、全ての皆様の記憶に残る大会となるよう、取り組んで参りたいと考えております。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、本大会の趣旨に賛同いただき、格別の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年7月吉日

第50回全国高等学校総合文化祭
秋田県実行委員会 会長 安田 浩幸
(秋田県教育委員会教育長)

大会基本方針

大会基本方針

実り豊かな自然に囲まれ、歴史と文化の香りあふれる美の国秋田に、芸術文化活動への情熱に満ちた全国の高校生が集い、それぞれの青春が竿灯まつりの燈火のようにきらめく祭典を開催します。

半世紀にわたって受け継がれてきた総文祭の理念を継承し、一人一人の創造力が次の時代につながっていく総文祭を目指します。

大会キーワード

【燈す】

秋田の夏を彩る竿灯まつりは、何千もの燈火が夜空を照らします。私たち高校生一人一人の思いを集結させ、輝きを放つ総文祭をつくりまします。

【おがる】

「おがる」には秋田の方言で「成長する」という意味があります。小さな苗がやがて黄金色に輝く稲穂となるように、全国の仲間と切磋琢磨し、成長していく私たちの姿を届けまします。

【めぐる】

秋田の地に集う全国の高校生たちが、過去から築き上げてきた芸術文化に新たな風を吹き込み、次の時代へと思いをつなげていきます。

先催大会の様子（第48回全国高等学校総合文化祭 清流の国ぎふ総文2024）

●総合開会式



●パレード



●各部門大会



第50回全国高等学校総合文化祭開催要綱

1 趣旨

高等学校教育の一環として、高等学校生徒に芸術文化活動を全国的な規模で発表する場を提供することにより、芸術文化活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、芸術文化活動を通じて、全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。

2 主催、後援、協賛

(1) 主催

文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、秋田県、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会、大館市、大館市教育委員会、能代市、能代市教育委員会、潟上市、潟上市教育委員会、由利本荘市、由利本荘市教育委員会、大仙市、大仙市教育委員会、横手市、横手市教育委員会、湯沢市、湯沢市教育委員会、秋田県高等学校文化連盟

(2) 後援

全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、秋田県高等学校長協会、秋田県高等学校長協会特別支援学校部会、秋田県私立中学高等学校協会、報道機関

(3) 協賛

大会の開催趣旨に御賛同いただいた企業、大学、専門学校、各部門の全国組織団体、その他団体等

3 期間

令和8年7月26日（日）から8月1日（土）まで7日間

4 開会行事

- (1) 総合開会式 あきた芸術劇場ミルハス（秋田市）
- (2) パレード 広小路（秋田市）

5 開催部門及び開催会場

別表1のとおり

6 開催内容

別表2のとおり

7 国際交流事業

文化庁所管の全国高等学校総合文化祭国際交流事業により、海外の数か国から高校生等を招へいし、秋田県の高中生との文化交流を通じて相互理解を促進し、総合開会式等へ参加する。

8 実施組織

行政機関、教育機関及び関係団体によって構成された実行委員会のもとで本事業を行うものとし、この事務局を秋田県教育庁内に置く。

9 経費

第50回全国高等学校総合文化祭にかかる費用は、秋田県予算、文化庁及び公益社団法人全国高等学校文化連盟の負担金等をもって充てる。

【別表1】開催部門及び開催会場

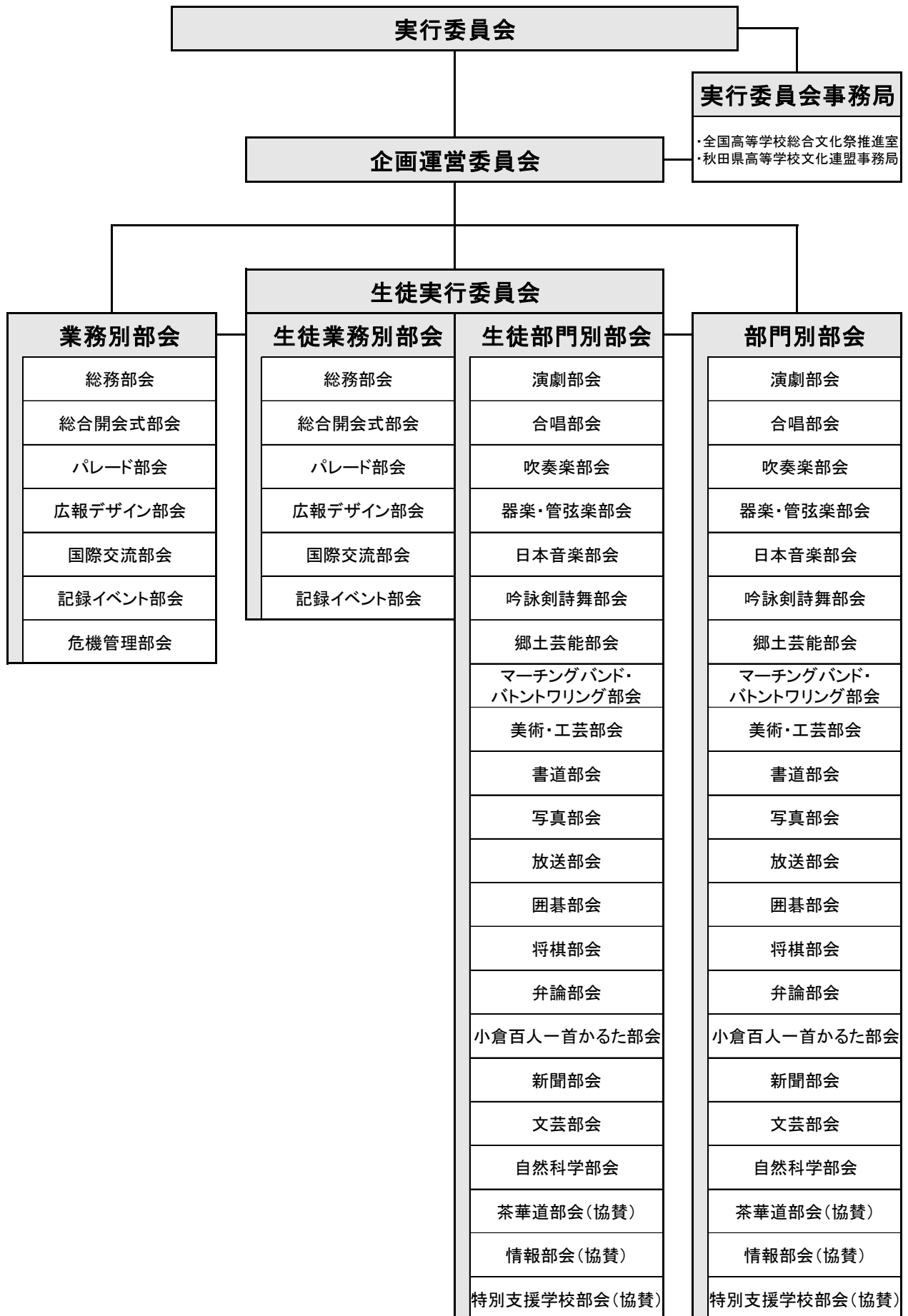
開会行事・開催部門		開催地	会場	令和8年							
				7月						8月	
				26	27	28	29	30	31	1	
				日	月	火	水	木	金	土	
開会 行事	総合開会式	秋田市	あきた芸術劇場ミルハス	●							
	パレード	秋田市	広小路	●							
規定 部門	1 演劇	大館市	ほくしか鹿鳴ホール					●	●	●	
	2 合唱	大仙市	大仙市大曲市民会館								●
	3 吹奏楽	秋田市	あきた芸術劇場ミルハス							●	●
	4 器楽・管弦楽	秋田市	あきた芸術劇場ミルハス			●	●				
	5 日本音楽	由利本荘市	由利本荘市文化交流館 カダーレ					●	●		
	6 吟詠剣詩舞	湯沢市	湯沢文化会館								●
	7 郷土芸能	湯沢市	湯沢文化会館			●	●	●			
	8 マチングバンド・バトントリング	秋田市	県立武道館			●					
	9 美術・工芸	横手市	県立近代美術館 横手体育館		●	●	●	●	●		
	10 書道	秋田市	CNAアリーナ★あきた	●	●	●	●	●			
	11 写真		県立美術館 にぎわい交流館AU アトリオン	●	●	●	●	●			
	12 放送	大仙市	大仙市大曲市民会館				●	●			
	13 囲碁	由利本荘市	由利本荘市総合防災公園 ナイスアリーナ			●	●				
	14 将棋	由利本荘市	由利本荘市総合防災公園 ナイスアリーナ							●	●
	15 弁論	能代市	能代市文化会館				●	●	●		
	16 小倉百人一首かるた	大館市	タクミアアリーナ			●	●	●			
	17 新聞	潟上市	潟上市市民センターかたりあん 潟上市市民センター天王館			●	●	●			
	18 文芸	秋田市	アトリオン			●	●	●	●	●	●
	19 自然科学	秋田市	県生涯学習センター 県児童会館 秋田県JAビル さきかけホール				●	●	●		
協賛 部門	20 茶華道	秋田市	秋田市文化創造館			●	●				
	21 情報	秋田市	秋田市文化創造館			●	●				
	22 特別支援学校	秋田市	秋田市文化創造館						●	●	

【別表2】開催内容

開会行事・開催部門		主な内容
開会 行事	総合開会式	式典、交流（国際交流、次年度開催地との交流）及び開催地発表
	パレード	マーチングバンド・バトントワリング部門の参加者を含む全国の高校生によるパレード
規定 部門	1 演劇	各ブロック代表校による演劇上演、講習及び研究協議、生徒交流会
	2 合唱	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された優秀校による演奏及び演技発表、生徒交流会
	3 吹奏楽	
	4 器楽・管弦楽	
	5 日本音楽	
	6 吟詠剣詩舞	
	7 郷土芸能	
	8 マーチングバンド・バトントワリング	
	9 美術・工芸	
	10 書道	
	11 写真	
	12 放送	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒・優秀校による発表及び優秀作品の映写生徒交流会
	13 囲碁	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒による競技、生徒交流会
	14 将棋	
	15 弁論	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒による発表、生徒交流会
	16 小倉百人一首かるた	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒による競技、生徒交流会
	17 新聞	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された優秀作品の展示、講演会、生徒交流会
	18 文芸	
	19 自然科学	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された研究発表及びポスター（パネル）発表、巡検研修、講演会、生徒交流会
協賛 部門 ※	20 茶華道	県内の高等学校の茶道部、華道部等で活動している生徒による呈茶、生け花の展示等
	21 情報	県内の高等学校のコンピュータ部やe-スポーツ部など、情報系の部活動等で活動する生徒による特色ある取組の発表等
	22 特別支援学校	県内の特別支援学校高等部在籍生徒を中心とした発表、作品展示等

※秋田県独自に開催する部門

秋田県実行委員会組織図



協賛制度・手続きのご案内

1 協賛制度の概要

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）の成功に向け、開催の趣旨に賛同する企業等からの協賛による大会への支援。

(1) 協賛の対象

- 〔全体協賛〕 … 総合開会式、パレード及び大会全般を支援
- 〔部門協賛〕 … 各開催部門（全22部門）を支援

(2) 協賛の方法

- 〔資金協賛〕 … 広告媒体等を使用する対価として資金を提供
- 〔物品等協賛〕 … 広告媒体等を使用する対価として施設や設備、備品、物品、役務等の無償提供又は貸与

(3) 協賛の特典

8ページを参照。

(4) 募集（申込）期間

原則として、令和8年3月末日となります。

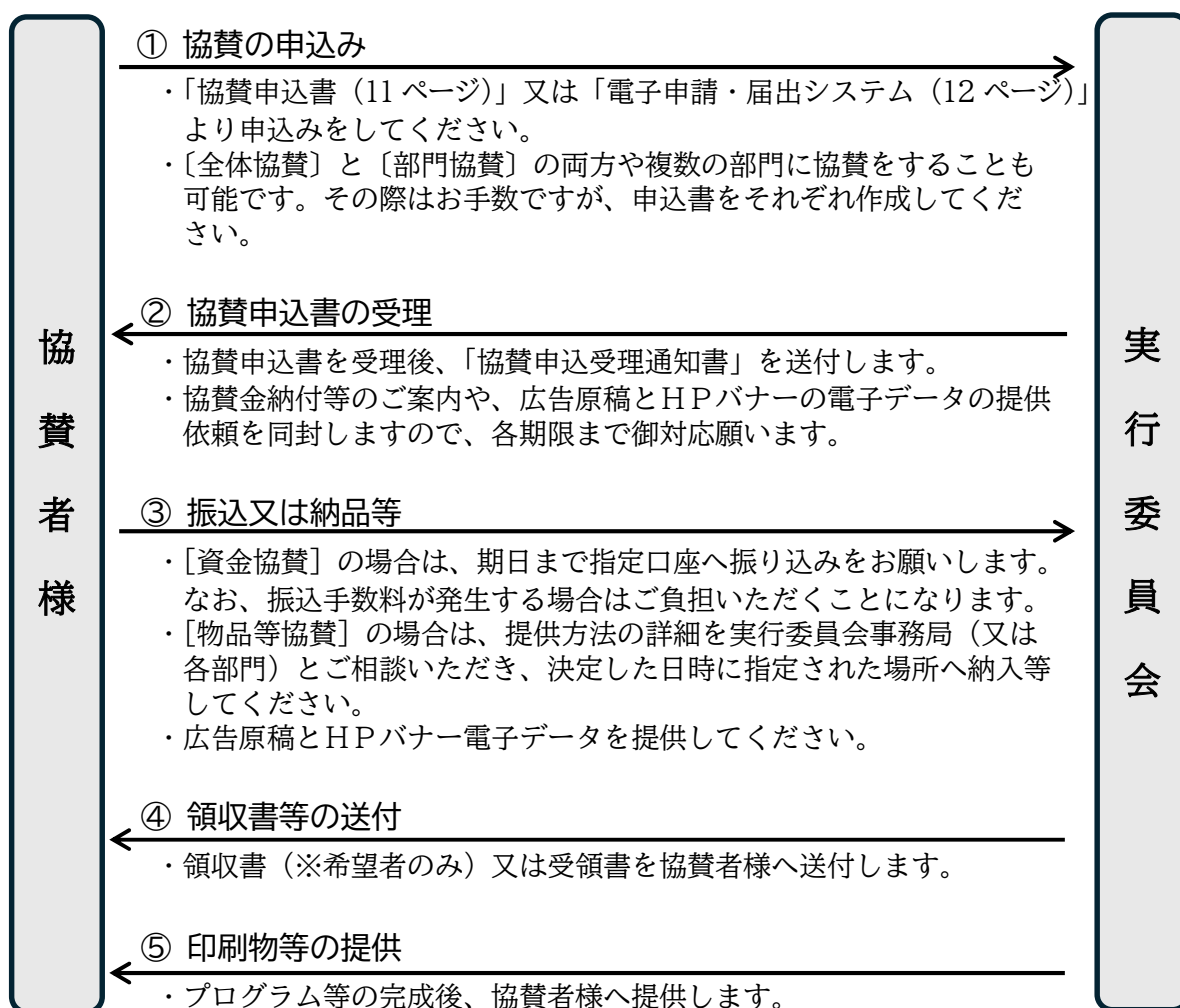
(5) 税法上の取扱い

協賛費用については、広告宣伝期間を基礎として期間配分した上で、それぞれの期間の属する事業年度の損金の額又は年分の必要経費の額に算入する事ができます。

（参考）

<https://www.nta.go.jp/about/organization/fukuoka/bunshokaito/shohi/20120725/besshi.htm>

2 協賛手続きの流れ



3 協賛特典

【全体協賛】

区分		SS	S	A	B	C	D	E
協賛金額		100万円以上	50万円以上 100万円未満	30万円以上 50万円未満	20万円以上 30万円未満	10万円以上 20万円未満	5万円以上 10万円未満	2万円以上 5万円未満
全体協賛	内容							
	1 大会協賛の呼称を使用する権利	○	○	○	○	○	○	○
	2 大会指定ロゴ、大会マスコットキャラクター等を使用する権利	○	○	○	○	○	○	○
	3 総合プログラム、大会記録集に協賛者名を掲載	○	○	○	○	○	○	○
	4 大会ホームページへ協賛者名又はバナー掲載	○ バナー	○ バナー	○ バナー	○ バナー	○ バナー	○ 協賛者名	○ 協賛者名
	5 総合プログラムへ協賛者広告掲載（A4単色）	1ページ	1ページ	1ページ	1/2ページ	1/4ページ	1/8ページ	×
	6 公式ガイドブックへ協賛者広告掲載（A5フルカラー）	1ページ	1ページ	1/2ページ	1/2ページ	1/4ページ	協賛者名	×
	7 総合開会式来賓席招待	○	○	○	○	×	×	×
	8 総合開会式会場でPRコーナーの提供	○	○	×	×	×	×	×
9 大会のぼりへ協賛者名を掲載	○	×	×	×	×	×	×	

【部門協賛】

区分		-	-	A	B	C	D	E
協賛金額		-	-	10万円以上	5万円以上 10万円未満	2万円以上 5万円未満	1万円以上 2万円未満	5千円以上 1万円未満
部門協賛	内容							
	1 大会協賛の呼称を使用する権利	-	-	○	○	○	○	○
	2 大会指定ロゴ、大会マスコットキャラクター等を使用する権利	-	-	○	○	○	○	○
	3 総合プログラム、大会記録集に協賛者名を掲載	-	-	○	○	○	○	○
	4 大会ホームページへ協賛者名又はバナー掲載	-	-	○ バナー	○ 協賛者名	○ 協賛者名	○ 協賛者名	○ 協賛者名
5 部門プログラムへ協賛者広告掲載（A4単色）	-	-	1ページ	1/2ページ	1/4ページ	1/8ページ	×	

（注意事項）

- 1 [物品等協賛] については、金額に換算してこの表を適用します。
- 2 協賛者掲載は、協賛金額の高い順とし、同額の場合には申込み順とします。
- 3 印刷物の発行予定部数は下記のとおりです。
 - ・総合プログラム（A4単色（一部カラー））約3,000部
 - ・公式ガイドブック（A5フルカラー） 約3,000部
 - ・部門プログラム（A4単色（一部カラー））約500～5,000部（※作成部数は部門ごとに設定）
- 4 総合プログラムへの広告掲載は先着順とし、上限に達し次第終了となります。
- 5 全体協賛（S区分）の総合開会式会場でのPRコーナーの提供で希望者が多い場合は抽選とします。各部門会場でのPRコーナーの提供は応相談とさせていただきます。

I 総合プログラム、部門プログラム広告割り付けイメージ

1/2ページ 広告例

第50回全国高等学校総合文化祭
2026
あきた総文



1/4ページ 広告例

2026
あきた総文

1/8ページ 広告例

2026
あきた総文



- 総合プログラム (A4単色)
- 部門プログラム (A4単色)

A4版の場合、ご用意いただく広告原稿(版下)の寸法は次のとおりです。

1ページ	縦260mm×横180mm
1/2ページ	縦130mm×横180mm
1/4ページ	縦65mm×横180mm
1/8ページ	縦65mm×横90mm

II 大会指定ロゴ、大会マスコットキャラクター等

◇大会指定ロゴ



◇大会シンボルマーク



◇大会マスコットキャラクター



◇大会マスコットキャラクター部門別



総合開会式



パレード



演劇



合唱



吹奏楽



器楽・管弦楽



日本音楽



吟詠剣詩舞



郷土芸能



マーチングバンド
・パトントワリング



美術・工芸



書道



写真



放送



囲碁



将棋



弁論



小倉百人一首かるた



新聞



文芸



自然科学



情報



茶華道



特別支援学校

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）

協賛申込書

令和 年 月 日

第50回全国高等学校総合文化祭
秋田県実行委員会会長 様

所在地
名称
代表者

担当部署
担当者名
電話番号
メールアドレス

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）の開催趣旨に賛同し、下記のとおり協賛を申し込みます。

- 1 協賛の対象（該当項目の□に✓を入れ、部門協賛を希望する場合は部門名を記載してください。）
 全体協賛 部門協賛 （ ） 部門

- 2 協賛の方法（該当項目の□に✓を入れてください。）
 資金協賛 物品等協賛

- 3 協賛の内容（該当項目の□に✓を入れてください。）

金額(金額換算相当額)	金	円
納付(納入) 予定時期	令和	年 月 日
※物品等 協賛の 場合の み記入	品名	
	数量	
	仕様等	
	提供方法	<input type="checkbox"/> 提供 ・ <input type="checkbox"/> 貸与

※金額換算相当額は、価格表や市場価格等の参考資料を添付してください。

- 4 協賛の区分（該当項目の□に✓を入れてください。）
 SS協賛 S協賛 A協賛 B協賛 C協賛 D協賛 E協賛

【共通】

- (1)領収書・受領書の発行 希望する 希望しない
(2)協賛者名の公表 希望する 希望しない

【SS協賛又はS協賛】（※左記協賛区分該当者のみ）

- (1)総合開会式PRコーナー設置 希望する 希望しない
(2)総合開会式PR映像 希望する 希望しない
(3)のぼり協賛者名掲載 希望する 希望しない

【SS協賛～C協賛】（※左記協賛区分該当者のみ）

- (1)バナー広告の掲載 希望する 希望しない

※複数部門の協賛を希望される場合は、部門毎に本書を作成してください。

公式Web サイト

<URL>

(電子申請・届出システム)

<https://ttzk.graffer.jp/pref-akita/smart-apply/apply-procedure-alias/sb2026>

(公式ホームページ)

<https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/>

<二次元コード>



電子申請・届出システム



公式ホームページ



公式 Instagram

問い合わせ先

第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会事務局

〒010-0951

秋田県秋田市山王四丁目1番2号

秋田県教育庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内

Tel 018-860-1434

E-mail kousoubun2026@pref.akita.lg.jp



